

2024 年度、実質ベースで全四半期比 4.2%の成長、営業利益率は 0.5%増

2024 年度のフリーキャッシュフローは過去最高の 41 億ドル

2025 年度の収益予想は 0%～3%、営業利益率は 20%～22%

バンガロール（インド） – 2025 年 4 月 17 日: 次世代デジタルサービスおよびコンサルティングの世界的リーダーであるインフォシス (NSE、BSE、NYSE: INFY) の 2024 年度の業績は、売上高が 192 億 7,700 万ドル、実質ベースの成長率は 4.2%、営業利益率は前年比 0.5%増の 21.1%でした。フリーキャッシュフローは過去最高の 40 億 8,800 万ドルで前年比 41.8%増。大型案件の獲得については、総契約額が 116 億ドル、新規契約率は 56% でした。

第 4 四半期の売上高は 4.8%増の 47 億 3000 万ドル。実質ベースで前年比 4.8%、報告対象期間で 3.6%の成長。営業利益率は 21.0%で前年比 0.9%の成長です。

最高経営責任者兼取締役の Salil Parekh は、「当社は、お客様中心であること、市場に迅速に対応することを強く意識した堅牢な組織を作り上げています。これも、お客様からの信頼、そして当社従業員の誠実さのお陰です。今年度は、堅牢な収益、営業利益率の拡大、過去最高のフリーキャッシュを生み出せています」と述べています。さらに、「AI、クラウド、デジタルに対する深い理解、コスト効率、自動化、統合の強みによりお客様から強い支持を得ています」と述べました。

<p>2024年度 4.2% 第4四半期 4.8% 実質ベース前年比成長</p>	<p>2024年度 21.1% 第4四半期 21.0% 営業利益率 前年比 0.5%増</p>	<p>2024年度 8.3% 第4四半期 10.1% EPS の増加 (インドルピー建て)*</p>	<p>2024年度 116億ドル 第4四半期 26億ドル 大規模取引 TCV</p>	<p>2024年度 41億ドル 第4四半期 9億ドル フリーキャッシュフロー</p>
--	---	--	---	--

2025 年度の見通し :

- 売上成長は実質ベースで 0 %～3%
- 営業利益率は 20%～22%

主な業績：

2024 年度 4 四半期

- 売上高は実質ベースで前年比 4.8%増、前期比 3.5%減
- 報告売上高は 47.30 億ドル、前年比 3.6%増
- 営業利益率は 21.0%、前年比 0.9%増、前期比 0.3%減
- 基本 EPS は 0.20 ドル、前年比 15.2%減
- フリーキャッシュフローは 8.92 億ドル、前年比 5.2%増。フリーキャッシュフローコンバージョンは純利益の 109.6%

2024 年度

- 売上高は実質ベースで前年比 4.2%増
- 報告売上高は 192.77 億ドル、前年比 3.9%増
- 営業利益率は 21.1%、前年比 0.5%増
- 基本 EPS は 0.76 ドル、前年比 0.3%減
- フリーキャッシュフローは 40.88 億ドル、前年比 41.8%増。フリーキャッシュフローコンバージョンは純利益の 129.3%

「2024 年度の営業利益率 0.5%増は、困難なマクロ環境にいくつも存在する向かい風を読みながら効率性を求めるチャンスを見つけ、規律正しく『Project Maximus』を遂行することに厳しく注力した結果です。2024 年度は当社創業以来最高のフリーキャッシュフローを実現しました」と最高財務責任者の **Jayesh Sanghrajka** は述べています。さらに、「取締役会は 22 インドルピーの最終配当を提案しています。中間配当と合わせて前年比 13.2%増となります」と述べています。

*所得税還付調整後の EPS（1 株当たり利益）の増加

1. 顧客の獲得と声

- インフォシスは、シチズンと Propel AI 主導のトランスフォーメーションで長期にわたる戦略的な協同関係の拡大を発表しました。**シチズンズ・ファイナンシャル・グループ CIO の Michael Rutledge 氏**は、「インフォシス社は、ここ 5 年間でシチズンの次世代トランスフォーメーションプログラムにおける重要な戦略的協力企業です。ドメイン中心のクラウドネイティブなプラットフォームで当社の技術ランドスケープを現代に合わせるだけでなく、堅牢性や安定性を損なうことなく当社の北極星のようなテクノロジーのビジョンに沿った将来の成長基盤も共に構築しています」と言います。
- インフォシスは、シーメンス AG 社との協業を拡大し、生成 AI でシーメンス AG デジタル学習に対する新たな取り組みを加速させることを発表しました。**シーメンス AG 社ラーニング&ラーニンググローバルヘッドの Jenny Lin 氏**は「シーメンスが競争力を保ちイノベーションを起こしていくためには学習や成長の環境が整っていることが重要です。当社従業員がスキルアップを続けていくために必要なツール、リソース、サポートを用意することで、将来の課題に向き合える力をつけてもらいます。デジタルトランスフォーメーションや AI に関するインフォシス社の知識は、よりエンゲージメントが高く効果的な学習体験をすべての人に作り出せるという点

で非常に価値があります。シーメンスのデジタル学習プラットフォームで生成 AI を活かすことで、生涯学習という文化を育て、当社の人間の能力を最大限まで伸ばせます」と言います。

- インフォシスは、デジタルトランスフォーメーションを推し進め、航空業界におけるイノベーションを促進するためルフトハンザグループ(LHG)およびルフトハンザシステムズ(LSY)との長期的な戦略的協業を発表しました。**ルフトハンザシステムズ CEO の Thomas Wittmann 氏**は、「ルフトハンザシステムズは、ソリューションおよびコラボレーションに対するモジュール的アプローチに長けており、エアラインごとに独自のニーズに適応し個別対応しています。このポリシーはインフォシス社との協業にも完全に適用されます。航空に関する当社の深い知識とインフォシス社のグローバルなテクノロジーの力を組み合わせ専用のグローバルケイパビリティセンター(GCC)を構築します。これにより当社のワンストップサービスを強化できるだけでなく航空業界全体のデジタルイノベーションの速度も早めていきます。この協業により、俊敏性と規模を備えた最新のソリューションを実現でき、飛行機を利用する顧客に対し、より効率的、先進的でコスト効率の良いテクノロジーというメリットを提供できます」と述べています。
- インフォシスは、LKQ ヨーロッパとの協業に成功したことを発表しました。Infosys Cobalt を活用することで、統一されたクラウドベースのデジタルプラットフォームに適應させ、18 か国間で人事プロセスを円滑化しました。**LKQ ヨーロッパ人事担当副社長の David Brookfield 氏**は、「インフォシス社との協業は、当社の幅広いビジネスプロセスに調和をもたらす簡潔にし、最終的にはエンドユーザーにより早く届けよりサービスを実現するための重要な一歩です。このプラットフォームから、各地の人事プロセスを統一し効率性を高めつつ規制へ準拠することができます。今後、このプラットフォームのおかげで当社従業員はより強力になり、よりまとまりのある組織文化が育ち、今後も自動車のアフターサービス市場を牽引していけると思います」と言います。
- インフォシスは、倫理的に AI に適用するための課題やリスクに対処しつつ責任をもってイノベーションを実践するよう設計されたオープンソース「レスポンシブル AI (責任ある AI) 」のローンチを発表しました。データ経済の新興テクノロジー企業である**メタ社パブリックポリシー部長の Sunil Abraham 氏**はインフォシスに対し、「公開されているレスポンシブル AI (責任ある AI) ツールキットのローンチおめでとうございます。オープンなイノベーションを通して、より安全で責任ある AI の進化に貢献していただけたと思います。公開されているソースコードやデータセットは、AI の多種多様なイノベーション企業、構築企業、取り入れていく企業が、すべてに対して安全、多様性、経済機会、メリットを大切にしつつ前に進むための強力な情報やツールとなる必要不可欠なものです」と述べました。
- インフォシスは、Ontex Group N.V.社と ERP トランスフォーメーションを促進するため 戦略的に協業していくことを発表しました。Ontex 社ビジネストランスフォーメーション担当副社長の **Jeroen Dejonckheere 氏**は、「当社の ERP システムを SAP S/4HANA にしていくというビジネストランスフォーメーションジャーニーにインフォシス社と協業できることが大変楽しみです。Infosys Topaz を活用して AI のパワーを享受し当社が成長していくことも楽しみです。当社の従業員、サプライヤー、お客様にとってこれまでにない体験を届けられる大きな一歩になるでしょう」と述べています。

2. 表彰

ブランド

- Ethisphere による世界で最も倫理のある企業に 5 年連続で認定
- Top Employers Institute による世界トップ雇用主 2025 に 5 年連続で認定
- Brand Finance Global 500 2025 レポートにおいて、世界で最も急速に成長している IT サービスブランドとして、第 3 位の IT サービスブランドに認定
- インド、米国、カナダの 2025 年 LinkedIn において上位企業に掲載

AI とクラウドサービス

- The Forrester Wave[™]: Application Modernization and Multicloud Managed Services, Q1 2025 においてリーダーの評価
- IDC MarketScape: EMEA Industry Cloud Professional Services 2024-2025 のベンダー評価においてリーディングカンパニーと評価
- 欧米における ISG Intelligent Automation - Services 2024 Provider lens[™] 調査においてリーダーの評価
- 欧米における ISG Advanced Analytics and AI Services 2024 Provider lens[™] 調査においてリーダーの評価
- 欧米アジア太平洋における ISG Oracle Cloud and Technology Ecosystem 2024 Provider lens[™] 調査においてリーダーの評価

主なデジタルサービス

- The Forrester Wave[™]: Modern Application Development Services, Q1 2025 においてリーダーの評価
- Everest Group による Custom Application Development Services PEAK Matrix[®] Assessment 2025 においてリーダーの評価
- Everest Group による Application Management Services PEAK Matrix[®] Assessment 2025 の評価
- Everest Group による SAP Business Application Services PEAK Matrix[®] Assessment 2025 においてリーダーの評価
- IDC MarketScape: Worldwide SAP Implementation Services 2025 ベンダー評価においてリーダーの評価
- IDC MarketScape: Worldwide IIoT Engineering and Managed Services においてリーダーの評価

- IDC MarketScape: Worldwide IIoT Consulting and Integration Services においてリーダーの評価
- HFS Horizons: Salesforce Services, 2025 においてリーダーの評価
- HFS Horizons: Generative Enterprise Services, 2025 においてリーダーの評価
- NelsonHall による Cognitive & Self-Healing IT Infrastructure Management Solutions 2025 においてリーダーの評価
- Constellation ShortList™: Cybersecurity Services においてリーダーの評価
- Constellation ShortList™: Innovation Services and Engineering においてリーダーの評価
- Constellation ShortList™: Microsoft End-to-End Service Providers においてリーダーの評価
- Constellation ShortList™: QA Tools for NextGen Apps においてリーダーの評価
- 欧米および US Public Services による ISG Mainframe Services 2025 Provider lens™ 調査においてリーダーの評価
- CatioIT APAC Salesforce SI and Solutions Providers Ecosystem Capture Share Report, 2025 においてリーダーの評価

業界およびソリューション

- HFS Horizons: Telecom Service Providers, 2025 においてリーダーの評価
- NelsonHall による Core Banking Services 2025 においてリーダーの評価
- 欧州および北米における ISG Oil & Gas Industry - Services and Solutions 2024 Provider lens™ 調査においてリーダーの評価
- 米国における ISG Healthcare Digital Services 2024 ISG Provider lens™ 調査においてリーダーの評価
- 北米、オーストラリア、ニュージーランドおよび欧州における ISG Insurance Services 2024 Provider lens™ 調査においてリーダーの評価
- 欧州、中東、アフリカにおける ISG Telecom, Media & Entertainment Industry Services 2024 Provider lens™ 調査においてリーダーの評価
- 北米および欧州における ISG Manufacturing Industry Services 2024 Provider lens™ においてリーダーの評価
- オーストラリア、米国および欧州における ISG Sustainability and ESG 2024 Provider lens™ 調査においてリーダーの評価
- 北米、欧州およびアジア太平洋における ISG Power & Utilities Services 2024 Provider lens™ 調査においてリーダーの評価
- Infosys Finacle が、TMI Awards for Innovation & Excellence – 2024 の Best Solution for Trade & Supply Chain カテゴリにおいて Technology & Innovation Award を受賞
- Infosys Finacle は、顧客の Newcastle Permanent (NP)、Union Bank of Philippines および Axis Bank と共に、Retail Banker International Asia Trailblazer Awards 2025 for Best

Partnership for Customer Experience (with NP)、Best Open Banking Initiative (Union Bank of Philippines と共同受賞)及び Best Strategic Partnership (Axis Bank と共同受賞)を受賞

- Infosys Finacle は、顧客の Zand Bank、Emirates NBD、Union Bank of Philippines 及び Arab National Bank と共に、Global Business Magazine Winners 2025 for Best Digital-First Bank UAE 2025 (Zand Bank)、Best Cloud-Based Core Banking Implementation Saudi Arabia 2025 (Emirates NBD)、Best Customer Experience Innovation Philippines 2025 (Union Bank of Philippines)及び Outstanding Digital Banking Transformation Saudi Arabia 2025 (Arab National Bank)を受賞
- Infosys Finacle は、2025 Gartner® Magic Quadrant™ for Retail Core Banking Systems, Europe においてリーダーの評価
- Infosys BPM は、「Customer Centricity」カテゴリにおいて SSON North America Impact Awards 2025 with T-Mobile を受賞

その他の受賞内容については[こちら](#)をご確認ください。

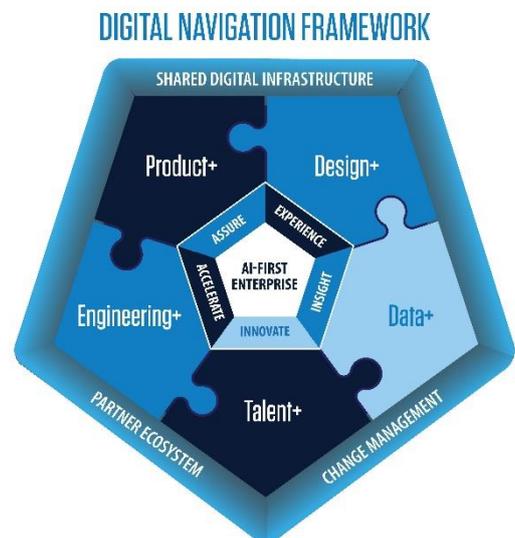
インフォシスについて

インフォシスは、次世代のデジタルサービスとコンサルティングのグローバルリーダーです。30 万人以上の社員が人々の潜在能力を引き出し、人々、企業、コミュニティに新たな機会を創出するために働いています。56 か国以上のクライアントをサポートし、40 年以上の経験を活かしてクラウドや AI を用いたデジタル変革を推進しています。当社は、AI を中核に据え、大規模なアジャイルデジタルを活用してビジネスを強化しています。イノベーションエコシステムからデジタルスキル、専門知識、アイデアを移転することで、常に接続された学習を推進し、継続的な改善を図ります。また、多様な人材が活躍できる包括的な職場環境を提供し、ガバナンスが行き届いた環境に優しい組織を目指しています。

Infosys (NSE、BSE、NYSE : INFY) が貴社の次なる航海をどのように支援できるかについては <https://www.infosys.com/jp/japan/> をご覧ください。

セーフハーバー

本リリースにおける、当社の将来の成長見通し、または将来の財務・営業実績に関する特定の記述は、1995 年私募証券訴訟改革法の「セーフハーバー」規定の適用対象となることを意図した将来見通しに関する記述であり、このような将来見通しに関する記述と実際の結果または成果が大幅に異なる可能性がある、多数のリスクおよび不確実性を伴います。これらの記述に関連するリスクおよび不確実性には、当社の事業戦略の実行に関するリスクおよび不確実性、人材獲得競争の激化、人材の確保と維持、賃金の上昇、従業員の再教育への投資、ハイブリッド型勤務モデルの効果的な実施能力、経済の不確実性および地政学的な政治



情勢、ジェネレーティブ AI などの技術的混乱や技術革新、移民規制の変更を含む複雑かつ進化する規制環境、当社の ESG ビジョン、資本配分方針、市場での地位、今後の事業、利益率、収益性、流動性、資本資源、買収を含む企業行動、サイバーセキュリティ問題などです。実際の業績や結果が将来の見通しに関する記述によって暗示された内容と異なる可能性がある重要な要因については、2024 年 3 月 31 日に終了した会計年度に関するフォーム 20-F による年次報告書を含む、米国証券取引委員会への提出書類でより詳細に説明されています。これらの書類は、www.sec.gov でご覧いただけます。インフォシスは、証券取引委員会への提出書類や株主への報告書に含まれる将来の見通しに関する記述を含め、書面および口頭による将来の見通しに関する記述を随時行う場合があります。当社は、法律で義務付けられている場合を除き、当社または当社を代表して行われる将来の見通しに関する記述を随時更新する義務を負いません。

お問い合わせ先：

投資関連

Sandeep Mahindroo
+91 80 3980 1018

Sandeep_Mahindroo@infosys.com

メディア関連

Rishi Basu
+91 80 4156 3998

Rajarshi.Basu@infosys.com

Harini Babu
+1 469 996 3516

Harini_Babu@infosys.com

Infosys Limited と子会社

IFRS に基づく要約連結貸借対照表（抜粋）：

（単位：100 万ドル）

	2025 年 3 月 31 日	2024 年 3 月 31 日
資産		
流動資産		
現金および現金等価物	2,861	1,773
短期投資	1,460	1,548
売掛金	3,645	3,620
未請求収益	1,503	1,531
その他の流動資産	1,890	2,250
流動資産合計	11,359	10,722
固定資産		
有形固定資産および使用権資産	2,235	2,323
のれんおよびその他無形資産	1,505	1,042
非短期投資	1,294	1,404
未請求収益	261	213
その他非流動資産	765	819
非流動資産合計	6,060	5,801
資産合計	17,419	16,523
負債および資本		
流動負債		
買掛金	487	474
前受収益	994	880
従業員給付債務	340	314
その他流動負債及び引当金	3,191	2,983
流動負債合計	5,012	4,651
非流動負債		
リース負債	675	767
その他非流動負債	477	500
非流動負債合計	1,152	1,267
負債合計	6,164	5,918
親会社の所有者に帰属する持分合計	11,205	10,559
非支配株主持分	50	46
資本合計	11,255	10,605
負債及び資本の合計	17,419	16,523

IFRS に基づく連結包括損益計算書要約（抜粋）

（100 万ドル、株式データおよび 1 株当たり純資産データを除く）

	2024 年度 第 4 四半期	2023 年度 第 4 四半期	2024 年度	2023 年度
売上収益	4,730	4,564	19,277	18,562
売上原価	3,302	3,219	13,405	12,975
売上総利益	1,428	1,345	5,872	5,587
営業費用:				
販売費	226	209	898	842

	2024 年度 第 4 四半期	2023 年度 第 4 四半期	2024 年度	2023 年度
管理費	210	219	903	911
営業費用合計	436	428	1,801	1,753
営業利益	992	917	4,071	3,834
その他の収益(純額) ^{(3) (4)}	125	315	376	512
税引前利益	1,117	1,232	4,447	4,346
法人所得税費用 ⁽⁴⁾	303	273	1,285	1,177
純利益 (少数株主利益調整前)	814	959	3,162	3,169
純利益 (少数株主利益調整後)	813	958	3,158	3,167
基本 EPS (\$)⁽⁴⁾	0.20	0.23	0.76	0.77
希薄化後 EPS (\$) ⁽⁴⁾	0.20	0.23	0.76	0.76

注意：

- 上記の情報は、2025年4月17日開催の取締役会で記録された2024年度第4四半期および2024年度の要約された監査済み連結貸借対照表および包括損益計算書から抜粋したものです。
- 当社の業績に関する概況報告書はwww.infosys.comからダウンロードできます。
- その他の収益は財務費用が控除されています。
- 1961年所得税法第250条及び第254条に基づくインドの所得税当局からの特定の課税年度の受注を理由に、受取利息(税引前)3,800万ドル、純税引引当金の戻入額1,200万ドル、利息(税引前)23,200万ドル、純税引引当金の戻入額500万ドルを含みます。これにより、連結ベース及び希薄化後EPSには、2024年度第4四半期で約0.01ドル、2023年度第4四半期で約0.06ドルのプラスの影響が生じています。
- 前四半期で報告された数値と当四半期の数値の合計が本報告書に記載の数値と一致しない場合があります。これは、全ての数値がソースから取得された後に四捨五入されているためです。